61 01 10 06 02 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　平成24年07月11日(水)

事務事業	市民体育館整備管理事業	担当課	生涯学習課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6173
総合振興計画 基本戦略	000003 市民活動の広がりを生み出すまちづくり	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト	000003 市民ひとり１学習、１スポーツプロジェクト				サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	000003 次代を担う人と文化を育むまちづくり<教育・文化>	根拠法令個別計画等	スポーツ振興法・深谷市立体育館条例				
行政計画分野別施策名 中項目	000006 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進						
行政計画分野別施策名 小項目	000001 スポーツ・レクリエーション活動の環境整備						

事業概要	本事業は、市民体育館施設の効率的な管理運営を図るため、体育館施設利用者を対象として、適正な貸館業務及び安全性に配慮した諸施設の維持管理を行うことで、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指すものである。※体育館の貸出しについては、スポーツ振興課窓口で行っています。
目的 ※何のために	市民体育館施設の安全かつ効率的な管理運営を図る。
対象 ※誰・何を対象に	市民体育館施設利用者
手段 ※どのように	適正な貸館業務及び定期的な施設清掃等の維持管理を行う。
成果 ※何を求めるか	地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指す。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育館管理費	市民体育館整備管理事業	839,471
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・施設の管理運営	・
・利用団体調整会議の実施施設維持管理・利用許可	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年度別計画		・小規模修繕・清掃、電気工作物保安業務委託・消耗品購入・光熱水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物保安業務委託・消耗品購入・光熱水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物保安業務委託・消耗品購入・光熱水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物保安業務委託・消耗品購入・光熱水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物保安業務委託・消耗品購入・光熱水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物保安業務委託・消耗品購入・光熱水費の支払い
事業費	予算（現額）	2,133,000	2,908,000	1,749,000	0	1,743,000	1,743,000
	決算額	1,642,430	2,716,552	1,437,693	839,471	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	234,380	124,000	124,000	839,471	1,406,000	1,406,000
	一般財源	1,408,050	2,592,552	1,313,693	0	337,000	337,000
人件費	従事職員数(人)	0.20	0.20	0.75	0.38	0.58	0.58
	人件費相当試算※１	1,686,004	1,622,587	5,785,500	2,922,200	4,581,420	4,581,420
		0	0	0		0	0
(総事業費試算)		3,328,434	4,339,139	7,223,193	3,761,671	6,324,420	6,324,420

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	施設開館日数	目標値	日	359.00	359.00	359.00	360.00	359.00	359.00	□
			実績値		359.00	359.00	339.00	348.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			深谷市立体育館条例による						
		利用許可申請書・日誌による									
■	活動指標２	施設利用登録団体数	目標値	団体	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	□
			実績値		74.00	77.00	71.00	63.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			前年度実績による						
		団体登録申請書による									
□	成果指標１	施設管理上の苦情・事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			施設の管理上、苦情・事故件数については、０件が最適なため						
		業務安定システム事務処理対応表									
■	成果指標２	施設利用者数	目標値	人	55,000.00	55,000.00	56,000.00	56,000.00	57,000.00	57,000.00	□
			実績値		57,270.00	51,540.00	38,599.00	36,568.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			前年度実績による						
		利用許可申請書・日誌による									
□	成果指標３	施設使用料収入	目標値	千円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	115.00	789.95	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
		利用許可申請書・日誌による									
■	効率指標１	利用者１人あたり費用	目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		58.00	84.00	187.00	102.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
		総事業費／施設利用者数（千円）			3，328／57	4，339／51	7，223／38				

4．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 東日本大震災の影響により、施設利用貸出しを休止していたため、目標値どおりの施設開場ができなかった。また、施設利用登録団体数が目標値を若干下回ったため、評価をＢとした。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 事故・苦情等もなく、施設利用者の安全性の充実を図れたたが、施設利用者数について、利用団体の構成人数が少なかったなどの理由から、評価をＢとした。また、施設使用料収入の目標値については、使用料改正に伴い平成２４年度以降に設定予定です。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	－	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 施設の管理・運営が適正かつ効率的に行えた。また、平成２３年度に従事職員数の適正化を図った。利用者１人あたり費用の目標値については、平成２４年度以降に設定予定です。

評価者	生涯スポーツ係長　笠原　正

5．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	現状のまま継続のため、新たな取り組みについては検討していません。
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	市民体育館整備管理事業	担当課	生涯学習課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6173

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

東日本大震災による影響を受け施設開場日が少なくなってしまったが、定期的な施設の巡回・点検に努め、安全で快適な環境を提供することができた。

評価者	生涯学習課長　武井　茂

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

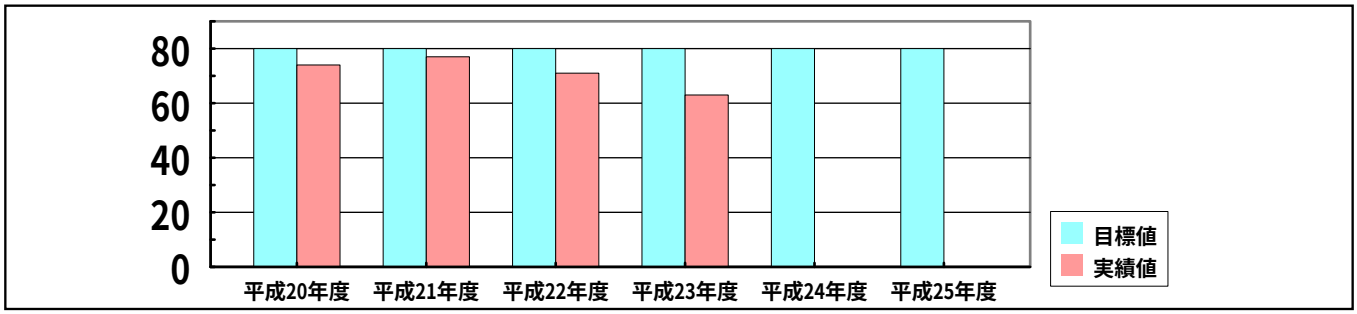
改善・改革案	現状のまま継続のため、新たな取り組みは予定していない。

8．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

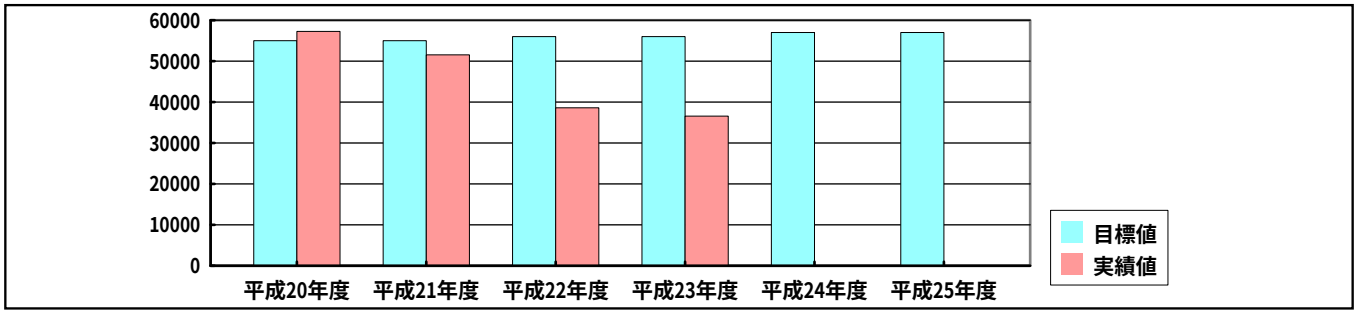
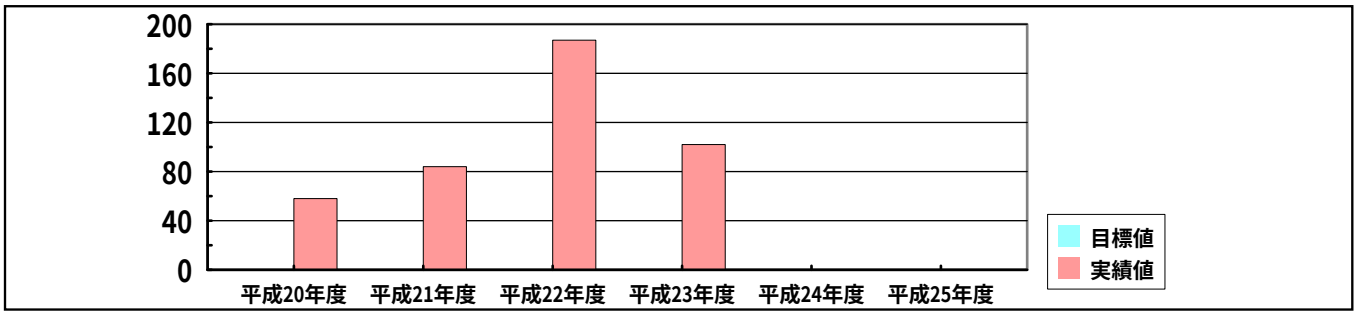
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	施設利用登録団体数



区分	成果指標２	指標名	施設利用者数



区分	効率指標１	指標名	利用者１人あたり費用